

2008 年度

科目名 朝鮮語Ⅱ	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 人間人社 2 回生 薬学部薬学 2 回生	担当者 李 春子
授業テーマ 現場などで意志表現や日常的なコミュニケーション力を確実に身につけることを目指す。		
授業の概要と目標 毎回、文法及びフリーズを習った後、その「応用会話」をグループで繰り返し訓練し発表する。現場などで意思表現ができるようにコミュニケーション能力を身につけるようにする。また、授業では、歌や映画等も題材に取り入れて、言語を習得しながら想像力をもって言葉の向こうに見える異文化理解も含めた授業を目指す。		
評価方法 テスト、出席、受講態度		
テキスト 未定（プリントなど）	著者	出版社
参考書 Easy Korean Workbook 1	著者 韓国語教育文化院	出版社 Language Plus
授業スケジュール・内容 1 ハングル文字など復習及びレベルチェック 2 否定文 3 否定文の応用会話 4 敬語 5 敬語の応用会話 6 復習及びハングルパソコン入力など 7 中間テスト 8 過去形および連用の表現 9 過去形の応用会話 10 数字 11 時間の表現 12 ㄹ型 13 可能の表現 14 ㄹ型、可能の応用会話 15 試験 <後期> 16 ～くださいの表現 17 ～なさいますか?の表現 18 買い物物の表現 19 勧誘の表現 20 理由の表現 21 勧誘、理由の応用会話 22 中間テスト 23 可能の表現 24 不可能の表現 25 可能、不可能の応用会話 26 未来の表現 27 原因の表現 28 希望の表現 29 総合復習 30 期末テスト		